

発行者：部活動世話係 山城 大作
外間 頼輝

Catch Your Dreams!

～ つか 夢を掴もう ～

みなさん、過ごしやすい季節になりましたが、いかがお過ごしですか？

高江洲中学校は、10月28日（日）に行われる体育祭に向けた練習を、日々頑張っており取り組んでいます。さて、今回は、10月6日、7日にあった、野球部の「うるま市防犯大会」の感想を紹介したいと思います。

「体力や集中力が足りない」

野球部キャプテン 2年4組 仲村 倫太郎

私達野球部は、先日に行われた防犯協会の大会で、与勝中学校とあたり、1対6で負けました。先制点を取ることはできましたが、その1点を守り切ることができず、負けました。この1点を守り切れなかったのは、日頃の練習態度	が悪く、体力や集中力が切れやすいのが、一番の原因だと思いました。この事を踏まえて、11月の大会までに、練習に全力で取り組み、体力、集中力をつけたいと思います。
--	---

「副キャプテンの自覚を持つ」

野球部 2年2組 上原 望生

私達野球部は、与勝中学校と対戦して、1対6で負けました。ヒットも一年生の来希君が打った2本しかでなくて、得点力がないことが、課題になっています。また、日々の練習から走り込みやアップなどをしっかり毎日やっていなかったことが試合で出たと思いました。また、	道具の使い方や整理整頓が他の学校に比べて、雑になっていることが試合ででていたと思います。なので、次の大会までにこの課題を克服して、先輩としての自覚を持ち、副キャプテンとして、キャプテンのサポートもしながらチームを引っ張って行けるようにしたいです。
---	---

「物の大切さが分かった」

野球部 2年2組 富山 宵隆

僕達野球部は、与勝中学校と対戦し、1対6という大差で負けてしまいました。まだ自分には二年生、先輩としての自覚が足りないとこの試合で分かりました。先輩としてチームメイトをプレーで引っ張って行くことができず、ピッチャーを支えることができませんでした。こういった誰でもできることをしっかりとこなして行き、打線でもピッチャーを支えて行きたいと	思いました。このことをするためには、練習から声を出して、ノックやバッティング練習では、率先して1番最初に取り組み、先輩として後輩を引っ張っていき、成績やプレーで示されるようにこれからしていき、周囲からの信頼を受けれるように、今日からでも、背力バンや道具を大切に、物の大切さを改めて分かるようにしたいです。
---	--

【追記】

野球部はこの大会で、「練習態度」、「得点力不足」、「先輩としての自覚」など、技術面や生活面での課題が見つかったと思います。また、野球部顧問の拓丸先生やコーチの指導が部員にしっかりと伝わっている様子が伺えました。指導者に感謝の気持ちを持って、これからの練習に日々頑張りたいです。これからの野球部に期待です。

さて、今週末には、体育祭があります。是非、「一生懸命がカッコイイ」姿で体育祭に取り組んでほしいと思います。そして、高江洲中体育祭を盛り上げていきましょう。

「とても良い経験になった大会でした」

男子テニス部キャプテン 2年3組 仲地 草紫

男子テニス部は、一回戦コザ中学校とあつて、ギリギリの戦いで一回戦を突破しました。二回戦目は、浦添中学校とあたり、シングルスでは、一本とったけど、もう一本のダブルスがとられて、1対1となり自分達のダブルスにか	かっていました。ですが、相手のダブルスは動きが良く、6対2で負けてしまい、二回戦で負けてしまいました。でも団体戦は、初めてだったので、とても良い経験になり、これからの練習を今よりも頑張ろうと思いました。
---	---

「味方に甘えてはいけない」

男子テニス部 2年2組 比嘉 拳恩

今回の大会では、一回戦がコザ中と戦って、翔太郎君がシングルスで負け、二回戦進出がなかったダブルスで、7-5で勝って良い内容でした。二回戦の浦添中では、翔太郎君が勝って、拓太郎君達が接戦で、タイブレークまでいって取れると思って甘えてしまい、結局拓太郎君達が負けて、自分達も6-2で負けてしまい	ました。この大会で分かったことは、味方に甘えてはいけないということです。もし、味方が、楽勝で勝っていても、負けることはあって、自分達にもその可能性は十分あるからです。だから、次の大会では、味方や自分達が、どんなに楽勝で勝っていても、最後まで手を抜かず、戦って優勝したいです。
---	---

「これから団結力のあるチーム目指して」

男子テニス部 2年4組 平良 翔太郎

男子テニス部は、一回戦は、コザ中学校とあたり、ダブルスで2つ取って、勝つことができ、二回戦は浦添中学校に、シングルスは取れたけど、ダブルスで2つ落としてしまい、もう少しのところで、負けました。次の試合では、チー	ムワークを大切にし、ベスト4を目指して、これからの練習を頑張ろうと思います。そして、部員との仲も深めていき、団結力のあるチームを作りたいです。
---	---

「集中力が欠けた」

男子テニス部 2年3組 長嶺 僚音

僕たち男子テニス部は、団体戦の一回戦で、コザ中学校と対戦し、シングルスは落としてしまったけど、ダブルスで2本とも接戦だったけど勝つことができました。十五分後に行われた、二回戦では、浦添中学校と対戦し、シングルスは取れたものの、ダブルスでタイブレークまでもつれたけど最後は集中力が欠けて1対2で負	けてしまいました。今回の行われた大会で、試合が長引いた時に集中力が欠け、ストロークなどが入らなくなることが分かりました。次の団体戦の大会は冬に行われるので、その大会では、今回の大会以上に集中し、チームワークをもっと深めて、次回の大会に臨んで行きたいです。
---	---

【追記】

男女ともこの大会で、勝利や敗北も経験して、次の目標が見つかったのではないのでしょうか。特に女子テニス部は、自分達の練習場の草取りを最近、頑張っている姿がみられます。練習する場所を大切にきれいに使うことで、「環境の大切さ・ありがたさ」に気づいて、次の大会では良い結果を出して欲しいです。

それから、明日には中頭地区陸上競技大会があります。出場する生徒は学校代表として頑張ってください。学校全体で応援しています。

僕たち、バスケット部は中頭地区中体連で準優勝という好成績を残すことができました。しかし、僕たちの目標は地区中体連優勝だったので、とてもとても悔しかったです。決勝戦はコザ中学校との試合で、これまで3回対戦して1回も勝てていなかったの、今回は絶対勝つという気持ちで試合に挑みました。接戦で、迎えた4	クォーターに、僕の足がつってしまってみんなにとってもとても大きな迷惑をかけてしまいました。だけど、コザ中学校から一時10点リードしたことはなかったので、確実に実力は追いついてきていると思います。今まで練習してきたことを県大会に出し切って、九州大会に行けるように全力を尽くします。
---	---

「笑顔で終われるバスケ人生のために！」

男子バスケットボール部 3年2組 古堅 琉星

僕たち男子バスケ部は、中体連の決勝戦まで行ったけど、コザ中学校に六点差で負けて、二位で悔しい結果に終わりました。コザ中学校とは過去に3回対戦して3回とも負けたので、次こそ勝つという気持ちで試合に挑みました。とても接戦の試合で、一本一本のシュートが大切で、一つのミスも許されないくらいの大事な試合の場面で、僕に四本のフリースローのチャン	スがきました。一点一点が必要なときに僕は、四本うって、一本も決められませんでした。コザ中学校に負けて悔しかったときに、チームのみんなが励ましてくれてとてもうれしかったです。だから、今まで練習してきたことを出しきって県大会で優勝して、チームの目標である全国優勝を目指し中学校のバスケット生活を笑顔で終われるように頑張ります。応援よろしくお願いします。
---	--

「確実に実力は付いている」

男子バスケットボール部 3年2組 久保田 雄道